

代表質問

住みたい、住み続けたい安心のまちづくり



子ども・子育て支援

問 31年10月実施予定の幼児教育・保育の無償化の状況と課題を聞きたい。

答 幼稚園・保育園・認定こども園を利用する3歳から5歳の全ての子供とゼロ歳から2歳の市民税非課税世帯の子供の保育料、認可外保育施設等を利用する3歳から5歳の子供の利用料等が対象とされている。現在、全国市長会を通じて要望を行うとともに、子ども・子育て検討会議に参画し、詳細な情報収集に努めている。全国市長会では、無償化における財政負担、対象となる認可外保育施設等の質の確保、保育需要拡大への対応や実施時期の見直しを含む事務負担の軽減等について要望等を行ったが、これらの項目は多くの自治体の共通課題となっている。

新栄町駅前地区再開発事業

問 新栄町駅前地区再開発事業について事業全体の遅れ、建設業務代行者の同意書が得

られない等の問題があるようだが、市も準備組合とともに建設業務代行者とお互い胸襟を開いて話し合いをしてもらいたいと思うが。

答 中心市街地の活性化は非常に重要な課題と認識している。そのために必要な核的事業をどう成立させるかに対して、引き続き努力したい。

市庁舎整備

問 市庁舎については、28年4月の熊本地震を受け、庁舎整備の必要性が改めて生じた。

大牟田市庁舎整備検討委員会の答申を受けての市長の見解を聞きたい。

答 同検討委員会からいただいた答申をもとに、市民の御意見を踏まえ、基本方針案を31年2月の市議会全員協議会で示し、内容を説明したい。



高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種

問 肺炎は、日本人の死因の第3位を占める重大な疾患で、ワクチンによる重症化予防が重要視されている。経過措置

期間が31年3月31日だが、それまでの取り組みは。

答 3月末までの取り組みとしては、広報紙、ホームページの記事掲載により、さらなる接種勧奨を図りたい。

防犯灯のLED化

問 防犯灯のさらなるLED化に関し、今後の推進についての見解を聞きたい。

答 地域が設置する全ての防犯灯について、早期にLED化できるよう、明るい町づくり推進協議会との緊密な連携をとり、防犯灯のLED化の推進を図っていく。

歩道の街路樹の管理

問 街路樹の根の成長で歩道が盛り上がり、市民がつまずく事態があるため、対策が必要である。見解を聞きたい。

答 危険性の高いものはすぐに改善し、優先度の高い箇所から計画的に段差解消を行い、道路利用者が安全に通行できるよう対応していきたい。

通学路における危険ブロック塀等の安全確保

問 危険と判断された民間所有のブロック塀等で、資金的に対応できない箇所への今後の市の対策を聞きたい。

答 通学路の安全性確保の観点から、国の補助金及び県の助成金を活用した、ブロック塀などの撤去に関する補助制度を前向きに検討している。